

依頼書の記入法

①発行年月日、歯科医師名、歯科医院住所、患者氏名、撮影目的を記入して下さい

②撮影部位、撮影時のステントの有無、撮影枚数を記入して下さい

③計測希望がある場合は記入して下さい。印刷か、JPEG 時のみ使用します。3DX ソフト用データ・One Data Viewer Plus の場合ご自身のパソコンで測定できます

④撮影依頼時の注意事項をご記入下さい。特に 3DX ソフト用をお持ちでない先生は、スライスの方向などをご指示下さい。

⑤下記の中から送付方法をお選び下さい。※3DX ソフト用をお持ちでない先生は One Data Viewer が便利です。

⑥送付媒体・送付方法を記入して下さい。データを CD・DVD にてお渡しします。患者さんに直接お渡しするか、指定住所まで郵送致します。
※宅急便は着払いとさせていただきます。

⑦撮影範囲を選択してください。

Φ40mm×H40mm
(片顎3から4歯分の大きさ)
歯内療法における診査、歯根骨折の診査、抜去予定歯の診査など。

※約 90%の症例はこの撮影領域で対応出来ます

Φ60mm×H60mm
(上下顎6から7歯分の大きさ)
広範囲のインプラント治療のための顎骨顔面部などの診査、歯周病の診査、矯正の歯軸の診査・診断など。

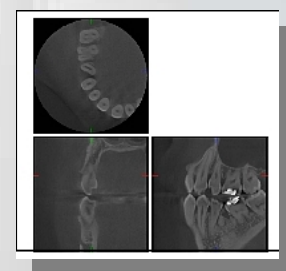
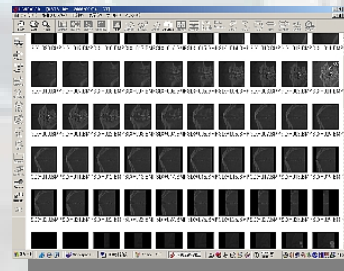
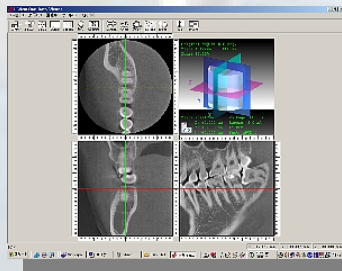
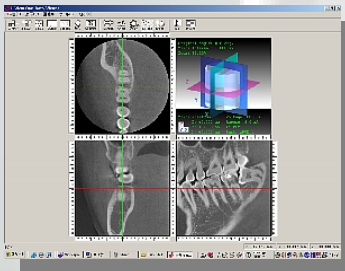
φ80mm×H80mm
(上下顎7～7歯分の大きさ)
ほぼ全顎撮影が可能です。

⑧スライス厚は One Data Viewer を希望の先生のみ記入して下さい。小さくなるほど滑らかに細かく見られますが、データ量が大きくお使いのパソコンによっては、開くのに時間がかかります。歯内療法などには有効ですが、通常は 8X8 は 1.28mm、6X6 は 1.00mm、4X4 は 0.64mm で十分です。

3DX撮影依頼書

発行年月日	平成 2006年 10月 17日
歯科医師氏名	吹田 太郎
歯科医院名	吹田歯科クリニック
住所(送り先):〒	564-8650 大阪府吹田市聖水町3-33-18
	Tel 06 (6380) 2525
患者氏名	大(親)平 40年 2月 3日 フリガナ モリタ タロウ 森田 太郎
性別	男() 女()
撮影範囲	40×40mm(3~4歯 片顎) 80×60mm(8~7歯 上下顎)
撮影部位	撮影部位を四角で囲ってください
撮影目的(○印をつけてください)	<input type="checkbox"/> インプラント治療 <input type="checkbox"/> 歯周治療 <input type="checkbox"/> 抜歯前後検査 <input type="checkbox"/> 矯正治療 <input type="checkbox"/> 歯内療法 <input type="checkbox"/> 顎関節治療 <input type="checkbox"/> その他()
必要部位	<input type="checkbox"/> 上顎洞 <input type="checkbox"/> 近心線在歯 <input type="checkbox"/> 遠心線在歯 <input type="checkbox"/> 歯冠部 <input type="checkbox"/> 根尖部 <input type="checkbox"/> 下歯槽管 <input type="checkbox"/> オトガイ部
ステント	有() 無()
計測希望	有() 無()
撮影枚数	計 1枚
スライス厚	1.0mm 0.5mm 0.125mm
撮影依頼時の注意事項	診断ステントのジグと下歯槽管が同時に写るようにスライス
送付形式	<input type="checkbox"/> 3DXソフト用 <input checked="" type="checkbox"/> One Data Viewer <input type="checkbox"/> JPEGファイル <input type="checkbox"/> 印刷 (等倍・拡大A4)
送付媒体	<input checked="" type="checkbox"/> DVD/CD-ROM <input type="checkbox"/> なし
送付方法	<input type="checkbox"/> 宅急便 <input type="checkbox"/> 患者さんに渡す <input type="checkbox"/> その他()

(コピーしてお使い下さい) 住所 ○○歯科医院



① 3DX ソフト用
3DX 専用ソフトをお持ちの方に 3DX ボリュームデータを記録媒体 (DVD,CD-ROM) にてお渡し致します。

②One Data Viewer
当院で最もふさわしいと判断したスライスを行い簡易ソフトを付けてお渡し致します。再スライスは出来ませんがお手持ちの PC で 3 次元診断が出来ます。

③JPEG ファイル
当院で最もふさわしいと判断したスライス画像 (水平断、横断、縦断) を JPEG データーにして記録媒体 (DVD,CD-ROM) にてお渡しいたします。

④印刷
当院で最もふさわしいと判断したスライス画像を一枚の紙に印刷してお渡し致します。

* DICOM ファイル出力(インプラントシュミレーションソフト用)されたデータは SIMPLANT 等のシュミレーションソフトや先生お手持ちの DICOM ビューソフトでお使いいただく為のものです。病院等のネットワーク環境での運用は出来ませんのでご注意ください。